

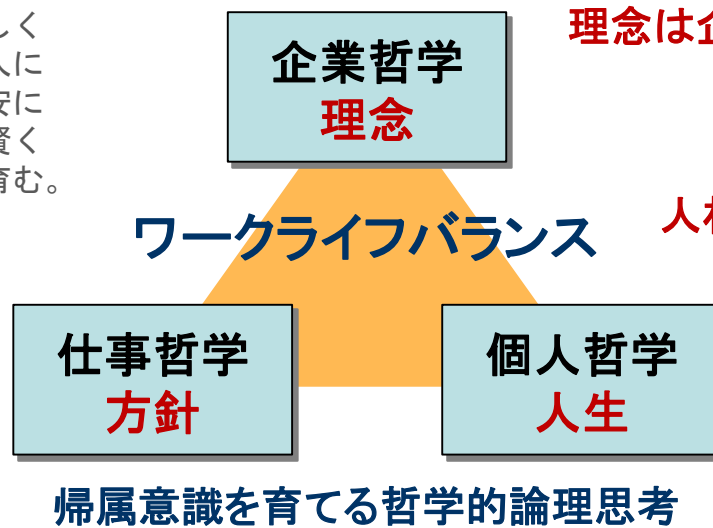
企業人としての哲学

哲学の語源はギリシャに遡りますが「愛智」と訳され「智を愛する」意味です。モノコトの根源のあり方を理性によって探究しようとする学問です。哲学は難解と敬遠されがちですが身近な人生哲学を平たく言えば、生きていくための拠り所を探す人生観であり、独自の指針を見つけること。指針のない人生は、時に流されたり、道を間違えたり、途方に暮れます。

不安大敵 生きがいへの人生観に経験が乏しく未来への道筋が見つけられない人に不安は宿る。しかし誰でも、不安に苦しんだり悩んだりすることで賢くなる。不安の宿らない強い心を育む。

ビジョンとハードワーク

企業は持続成長の使命を背負っている。社会が認め、信頼に値する仕事人とは。失敗を恐れない成功確率1%への挑戦。5S、カイゼン、ホウレンソウ風土化。イノベーションとパラダイムシフト。コミュニケーションとモチベーション。



理念は企業哲学 企業として、あるべき理想像を掲げる。公明正大な活動を通して、社員や社会から愛されるために智を注ぎ込む

人材が去る 3つの哲学的思想が不一致のとき、人は企業と距離を置く。将来が見えない企業、将来に魅力ない企業から人は去る。

個性の人生観を磨く

誕生は奇跡。選ばれた存在に只感謝。正しい道を学び、考え、独力で悟る。目的は自己実現の境地。

分類	コンセプト	要素	あなたの哲学
企業哲学	経営理念	人間性、科学性、社会性	
仕事哲学	活動方針	顧客満足、品質、生産性	
個人哲学	人生観	向上心、生きがい、幸せ	
共通哲学	ベクトル	共通認識、モチベーション	